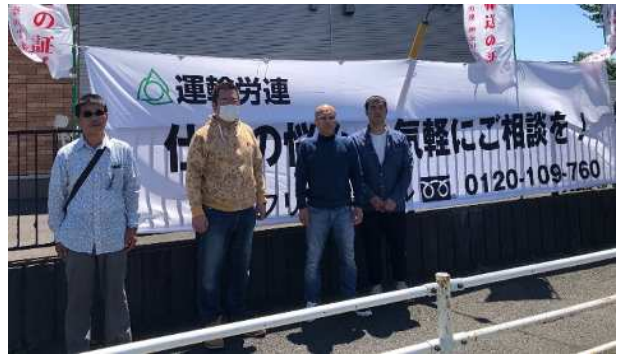


組織拡大行動 第112回『運輸の日』

日時 2019年05月08日(水) 10:30~15:00
場所 東神トラックステーション
行動者 今井・岸・小久保・古越・鈴木善。
回収 39件

5月8日、神奈川県連組織拡大統一行動2日目10時30分から東神トラックステーションにて、労連のアンケート調査、パンフレットとティッシュ、今回のグッズであるボールペンを配布しました。アンケート調査のその他で、働き方改革の影響で、労働時間が短縮されたり、休日も多くなり稼げなくなっている方が多数おりました。トラックステーションの施設に不満のある方も多数おりました。



左から岸・古越・小久保・鈴木善

あと2日間、トラックドライバーさんからより多くの意見を聞こうと思います。

今井 勇(ヤマト運輸労働組合厚木支部)

行動者の感想

岸 昇(セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)



今日は、若干の風はあるものの天気は良好です。駐車台数は多いがほとんど寝ていて、アンケートをとるのに苦労しましたが、アンケートに協力してくれるドライバーは、気持ち良く応えてくれてありがたいです。ただ、駐車できずにそのまま出て行く車もあり気の毒に感じました。

鈴木 善夫(ヤマト運輸労働組合横浜支部)



本日は組織拡大行動としてアンケート調査を行いました。午前中は自分が受け持った20台駐車スペースに6台の空きがある状態で利用者が少なく入ってくるトラックをターゲットに調査をしました。午後からは午前中とは違い全てが駐車されていてカーテンが閉められてアンケート調査は苦戦しました。本日の調査内容では以前より連続運転時間やアルコールチェッカーの導入に関しては適切に行われているように感じました。しかし相変わらず職場に労働組合はないと全ての方が答えており運輸業界の組織率の低さを改めて感じました。この活動で生かされることを願います。

小久保 誠（日通湘南物流労働組合）



風が少し強かったですが天気も良い拡大行動でしたボールペンの効果でアンケートも気持ち良く書いて頂きましたが、やはりこの業界は残業手当という物がドライバーも気にしてないようです。アンケートも皆さんこの質問につまずきました。

富山から来た44歳のドライバーは会社で1番若いと言ってました。もっと若い人達が働きやすい環境を国や政治家、荷主そして大手の運送会社に考え、改善して欲しいとの訴えがありました。本当に悔しそうに話していた事が印象的でした。

日通和歌山運輸労働組合の岡本執行委員長と話した中で共通した話題が、募集してもドライバーが集まらない、2tルート配送ならば何とか続くけど大型トラックはすぐに辞めてしまうし、ほとんど募集をかけても求職が無いようです。賃金が安いからかなあー。日通湘南と同じです☹

古越 健之（日通湘南物流労働組合）



5月8日東神トラックステーションにてアンケート調査を行いました。天気は良く少し暑い日でした。トラックは、カーテンを閉めて休憩されている方がほとんどでした。アンケートに答えてくれたドライバーの方から「ここくらいしかゆっくり停めて休めないのもっとこのような場所があると良いのに」と言ってました。

